

## [30]文學研究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/2556570>

---

出版情報：文學研究. 30, 1941-12-25. 九州文學會  
バージョン：  
権利関係：

彙報

九州帝國大學法文學部文學關係講義題目

昭和十六年度第二學期

言語學概論

ロシア語初步

文學形態の發展

國語學及び國文學

講讀—謠曲—

國文學演習—土佐日記—

講讀近松淨瑠璃

明治歌論史

演習西鶴織留

概論—語彙論及び語法論—

演習源氏物語

玄那語學及び支那文學

詩經講義—魯頌—

演習文心彫龍

支那近世小説史

紅樓夢講讀

英語學及び英文學

日本に於ける英文學紹介の歴史

English Romantic Poets

演習 Modern English Poems

演習 The 18th Century Drama

中世英文學史

英文學講讀 Meredith: The Egoist

English Composition

English Literature

獨逸文學史概説

演習(A)ゲーテ「ゲッツ」

演習(B)シルレル「テル」

獨逸文學史ドイツ精神史

獨逸文學演習(A) Hauptmann: Der arme Heinrich

獨逸文學演習(B) Goethe: Faust

クライスト Käthchen von Heilbronn

佛語學及び佛文學

佛蘭西文學史

演習 La Fontaine

印度哲學史

梵語上級

松枝助教

豊田教授

豊田教授

中山助教

中山助教

中山助教

ボッター講師

ボッター講師

小牧教授

小牧教授

小牧教授

佐藤助教

佐藤助教

佐藤助教

内藤講師

内藤講師

進藤助教

進藤助教

進藤助教

小野鳥助教

小野鳥助教

西藏語初歩

パリー語初歩

外國語

英語

佛語

佛語初歩

獨語

獨語初歩

支那語

羅句語初歩

希臘語初歩

小野島助教授

小野島助教授

中山助教授

進藤助教授

永田講師

佐藤助教授

佐藤助教授

松枝助教授

小林講師

田中助教授

卒業論文題目

—昭和十六年十月提出—

在英大島方言の音聲心理學的一考察

寺師忠夫

心理學的生活空間の表現に關する概念的構成に就いて

友金義治

シェイクスピア劇の女性觀

小島信之

文學關係諸會合

九州國語方言學會例會

九州國語方言學會第二回例會は昭和十六年十月四日午後一時から『三畏閣』櫻の間で開催、高木教授、吉町助教授、京城帝國大學

教授時被誠記氏出席、左の如き研究發表の後午後四時散會した。

全國方言代名詞調査報告

野中勳

九大英文學會例會

九大英文學會例會は新人生歡迎會を兼ねて昭和十六年五月二十六日午後六時三十分から『三畏閣』に於て開催。豊田教授、中山助教授卒業生學生多數出席、小松委員の開會の辭に始まり自己紹介の後左の談話が有り午後九時終了。

談話

豊田實

九大英文學會秋季大會

昭和十六年度秋季英文學會として十月四日午後六時から『三畏閣』桐の間で開催、豊田教授出席卒業生の出席者も多數であつた。來福中の卒業生荻野目氏を圍んで左の如き研究を中心に討議懇談し、午後九時過ぎ散會した。

Whitier の Snow-Bounds に就いて

荻野目博道

九州支那學會

昭和十六年十一月九日午後一時から『三畏閣』桐の間で講演會を開催、左の四氏の研究發表並びに講演が行はれた。

謝靈雲と佛教

杉本眞昌

朱子の施政と其の倫理思想

楠本正繼

禮記に現はれた家族の大きさに就いて

牧野巽

支那學の方法論に就いて

竹内照夫

講演會終了の後松の間に於ける晚餐會の席上右四氏の諸説に就いて會員相互の意見交換の後午後八時閉會した。

九大國文學會總會

九大國文學會第四回總會は昭和十六年十一月十六日午前十時か

ら「三畏閣」桐の間で開催、名譽會長春日名譽教授、會長高木教授、副會長小島助教出席のもとに多數の卒業生全國各府縣より募集、會務報告、談話の後午後一時から左の如き研究發表及び講演に移り、午後五時半終了した。

平安朝の説話集様式に就いて  
能の美について

鈴屋文集草稿寫本に就いて  
方言語法雜考

「高きや」のほりて見れば」の御歌に就いて  
テニヲハ論史に關する二三の事實

志賀と阿志岐

古點瑣談

瀨利さくを

城島恒雄

白木喬

上村孝二

小島吉雄

笹月清美

高木市之助

春日政治

受贈雜誌

國語研究

國語教室

國語運動

日本語文

中國文學

中文學

英文學

英語研究

基督教研究

天の川

心の花

ハ、キ

(國語學研究會)

(文學社內國語教室編輯部)

(國語協會)

(日本語教育振興會)

(中國文學研究會)

(文科學會)

(東北帝國大學文科會)

(研究社)

(基督教研究會)

(天の川發行所)

(竹柏會出版部)

(帯木の會)

水とだま  
こた文承  
台大文承  
民間傳承  
國民精神文化  
勢陽論叢  
漢學會雜誌  
土佐史談

(水藝社)  
(言靈社)  
(台北帝大台文學會)  
(民間傳承の會)  
(國民精神文化研究所)  
(神宮皇學館)  
(漢學會)  
(土佐史談會)

「文學研究」發行年月一覽表

第一輯	昭和七年三月	第十六輯	昭和十一年七月
第二輯	昭和七年十月	第十七輯	昭和十一年十月
第三輯	昭和八年二月	第十八輯	昭和十一年十二月
第四輯	昭和八年三月	第十九輯	昭和十二年五月
第五輯	昭和八年七月	第二十輯	昭和十二年十月
第六輯	昭和八年十月	第二十一輯	昭和十二年十一月
第七輯	昭和九年一月	第二十二輯	昭和十三年三月
第八輯	昭和九年五月	第二十三輯	昭和十三年十月
第九輯	昭和九年十月	第二十四輯	昭和十三年十二月
第十輯	昭和九年十二月	第二十五輯	昭和十四年六月
第十一輯	昭和十年四月	第二十六輯	昭和十四年十二月
第十二輯	昭和十年七月	第二十七輯	昭和十五年七月
第十三輯	昭和十年十月	第二十八輯	昭和十六年三月
第十四輯	昭和十年十二月	第二十九輯	昭和十六年八月
第十五輯	昭和十一年四月	第三十輯	昭和十六年十二月